

愛知県から世界へ！アスパラガスの輸出実現に向けた支援

輸出の実績のない産地で、若手生産者に輸出への取組を働きかけ、本局と連携して輸出に必要な手続き・方法を説明。今後も伴走支援を行うとともに、産地全体での輸出機運醸成につなげる。

○ 施策分類 輸出促進

○ きっかけ・背景、課題の把握

県内の若手アスパラガス生産者を訪問した際、収穫物を自社ブランド化し、JA出荷以外にも多様な販路を開拓していることを確認した。当拠点では輸出未実施産地での機運醸成に取り組んでいたことから、海外への販売意向を尋ねたところ、「輸出の基本を理解していないが、以前から挑戦したかった」との反応。当該産地での輸出の先駆けになり得ると考え、輸出実現に向けた支援を開始した。

○ 取組の内容

本局（輸出促進課）に協力を依頼し、生産者とオンライン会議を開催。本局の産地サポーターから、日本産アスパラガスの輸出の現状（輸出量、取引価格、輸出先国、輸送方法、鮮度保持技術など）を説明し、輸出について具体的なイメージを提供。その上で、相手国の規制への対応・通関など輸出の手続きを説明するとともに、輸出商談会・展示会への参加など海外の需要を把握する方法を紹介した。

○ 効果・成果、今後の方向性

この結果、生産者は商談会等の出席について検討中。当拠点として、輸出の実績がない産地で意欲のある生産者を見つけ、輸出への一歩を踏み出すための支援ができたものとする。また当該生産者による輸出が実現すれば、今後当該産地での輸出機運の高まりも期待できる。

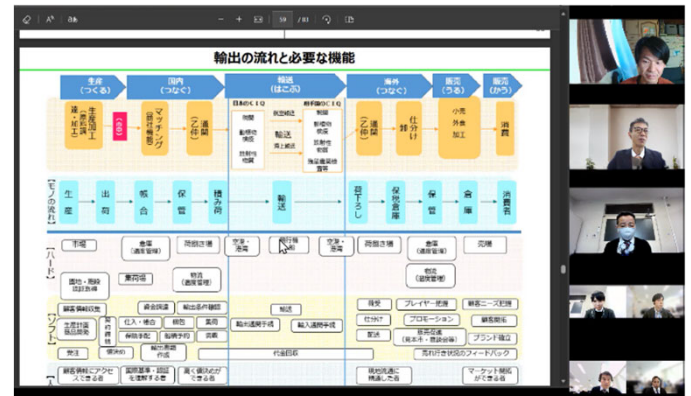
今後、規制情報の提供や商談の場の紹介など、必要な支援を継続的に行うとともに、産地全体に対しても輸出を働きかけていく。



アスパラガスのハウス内



自社ブランド化した商品



オンライン会議の様子

体制図

